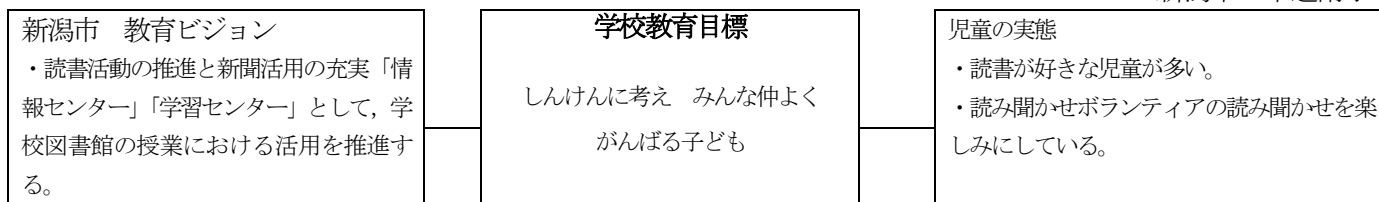


学校図書館教育全体計画

新潟市立早通南小学校



図書館教育の目標

○読書の楽しさを味わわせ、進んで読書をしようとする児童を育てる。
◇図書館資料を学習や生活に生かそうとする態度を育てる。

実践の方策

◇児童が本に親しむことのできる図書室作りに努める。
◇学年に応じた本の選定や読み聞かせなど、読書の楽しさを味わわせ、読書意欲を高める。
○図書館の正しい利用の仕方・マナーについて、くり返し指導をする。
●学習センター・情報センターとして機能する図書館作りに努める。

指導の重点	低学年	中学年	高学年
◇読書センター	◇やさしい読み物に興味をもち、楽しんで読書を行うことができる。	◇いろいろな読み物に興味をもち、幅広く読書を行うことができる。	◇興味や目的に応じて、適切な本を選び、読書を通して考えを深めたり広げたりすることができる。
○学習センター ●情報センター	○本の借り方や扱い方がわかり、マナーを守って図書館を利用することができる。 ●知識の絵本や簡単な図鑑など、様々な物事について書かれた本があることを知り、調べることに興味をもたせる。	○調べたいことに関係のある図鑑や辞典などの図書資料を探して読むことができる。 ●図鑑や百科事典などの参考資料を参照する方法を知り、調べ学習に活用しようとする態度を育てる。	○自分の課題を解決するために、図書資料を活用し、 ●目的に応じて、正しく資料をおおうとする態度を育てる。

各教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	学校図書館運営
<ul style="list-style-type: none"> ・進んで関連図書を読み、いろいろな本を読もうとする態度を育てる。 ・図書資料からの情報をまとめたり自分の感想や考えを表現したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な資料を通して、自分とは違う考え方を尊重したり、自主的に判断したりする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の解決や探究をするために、図書館の資料を活用し、情報活用能力を伸ばす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動、クラブ、委員会活動で、目的に合わせて図書館を活用することができる。 ・図書館の利用指導により、望ましい態度や知識を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年におすすめの本コーナーを設け、学年に合った読書の推進を図る。 ・新聞の閲覧コーナーを設け、新聞活用や調べ学習がしやすいように環境を作る。 ・司書との連携を密にし、必要な資料を必要な時期に手配できるようにする。 ・資料を用いた学習の実践記録を蓄積し、次年度以降の参考資料とする。 ・個人カードを活用し、一人一人の読書のめあてや1年間の貸し出し冊数の記録が残るようにする。

家庭・地域との連携

- ・親子読書を奨励し、家庭における読書への関心を高め、習慣化する。
- ・読み聞かせボランティアによる読み聞かせ活動の充実を図る。

外部との連携

- ・新潟市学校図書館支援センター（豊栄図書館）
- ・読み聞かせボランティア